

# IBM Storage Protect for Cloud Azure

Microsoft Azureで卓越したデータ保護と  
コンプライアンスを実現

## ■ ハイライト

1日最大4回の自動バックアップでデータを保護

暗号化されたバックアップとシンプルな検索ベースの復元を実現

迅速かつきめ細やかで簡単な復元によりデータ損失を最小限に抑制

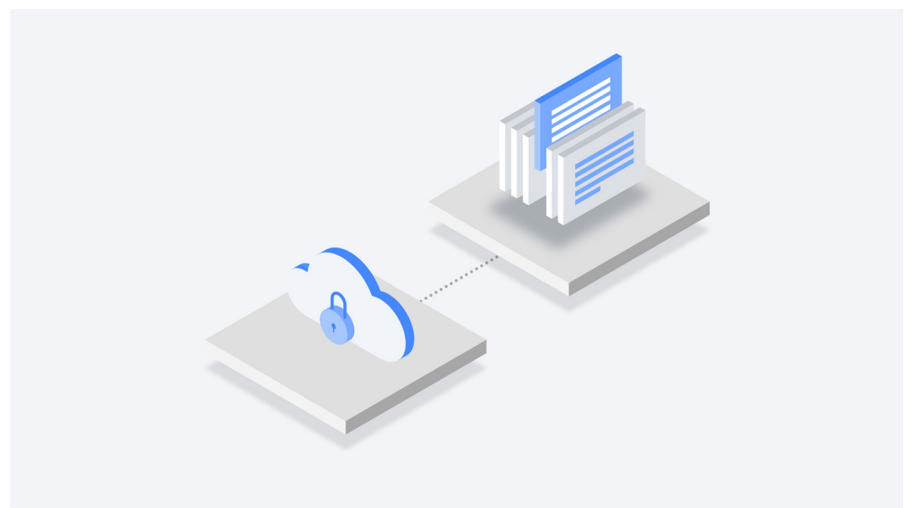
無期限の保存、データ管理、可視化によりコンプライアンスを向上

今日、ランサムウェア攻撃やその他のサイバー脅威が急増しており、ITリーダーはデータ保護と災害復元戦略の再評価を余儀なくされています。

Microsoft 365、Salesforce、Microsoft AzureのようなSaaS (Software as a Service)、PaaS (Platform as a Service)、IaaS (Infrastructure as a Service) アプリケーションがビジネスで定着するにつれてこれらは拡大し、ビジネスにとって重要なデータがより多く含まれるようになっていきます。

同時に、IT組織は、より積極的な目標復旧時点 (RPO) と目標復元時間 (RTO) を必要とするようになりました。企業はまた、ますます厳しくなる規制要件にも直面しています。

IBM® Storage Protect for Cloud Azureは、Azureクラウド環境における組織の重要なデータ保護とコンプライアンスの必要性に対応するように設計されています。高度な機能とシームレスな統合により、このソリューションはデータの安全性、リカバリー、コンプライアンスの維持を支援します。





自動バックアップ、暗号化データ、シンプルな検索ベースの復元、迅速できめ細かな復元、強化されたコンプライアンス機能を備えたIBM Storage Protect for Cloud Azureは、組織のデータ保護とコンプライアンスの課題に対処するための包括的な機能セットを提供します。

### **1日最大4回の自動バックアップでデータを保護**

自動バックアップは、重要なデータをサイバー脅威、ハードウェア障害、自然災害、人的エラーから常に保護するために不可欠です。IBM Storage Protect for Cloud Azureは、ITチームがバックアップ・ポリシー、スケジュール、保存設定を簡単に設定できるシンプルで直感的なインターフェースを通じて、バックアップ処理を自動化します。この機能は、エラーが発生しやすく時間のかかる手動の処理に頼ることなく、企業がデータを定期的にバックアップするのに役立ちます。

このソリューションは、バックアップ操作に関するリアルタイムのステータス更新情報を提供するため、ITチームは進捗を監視し、時間通りに確実にバックアップを完了できます。

### **暗号化されたバックアップとシンプルな検索ベースの復元を実現**

暗号化は、組織が重要なデータをサイバー脅威から保護するのに役立つ基本的なセキュリティ対策です。IBM Storage Protect for Cloud Azureの暗号化バックアップ・データ機能を使用すると、組織はバックアップ・データを無許可アクセス、盗難、破壊から保護できます。これは、バックアップ、復元環境、Azureプラットフォームの間にセキュリティが強化されたネットワーク接続を提供し、データを保護します。

IBM Storage Protect for Cloud Azureは、バックアップ・ジョブごとに生成されるユニークな暗号化キーを使用して、転送中と保存中のバックアップ・データをすべて暗号化します。そのため、1つのキーが侵害された場合でも、他のバックアップは安全に保たれます。これにより、バックアップ・データが悪意のある人の手に渡った場合でも、適切な復号キーがなければアクセスできなくなります。

ネイティブ・ワークロード・バックアップに依存する組織にとって、データ損失は重大な課題となる可能性があります。これは、場合によってはバックアップが存在しない可能性があり、業務の中断や経済的損失につながる可能性があるためです。このソリューションの検索ベースの復元機能を使用すると、ITチームはすべてのバックアップを検索および参照して、特定のファイルまたはオブジェクトを見つけることができます。全文検索、ファイル名検索、メタデータベースの検索をサポートしているため、ITチームは目的のデータをすばやく簡単に見つけることができます。データが見つかったら、数回のクリックで復元できるため、ダウンタイムが最小限に抑えられ、ビジネスを継続することができます。



### **迅速かつきめ細やかで簡単な復元によりデータ損失を最小限に抑制**

IBM Storage Protect for Cloud Azureは、Microsoft Azure Active Directory、Azure Virtual Machines、および Azure Blob Storageのオンデマンドできめ細やかな復元を提供します。データ損失は、サイバー脅威、ハードウェア障害、自然災害、人的ミスなど、さまざまな理由で発生する可能性があります。このソリューションの迅速な復元機能により、ITチームは仮想マシン全体やストレージ・アカウント全体を復元することなく、失われたデータを迅速かつ効率的に回復できます。

### **無期限の保存、データ管理、可視化によりコンプライアンスを向上**

IBM Storage Protect for Cloud Azureは、組織が無期限にデータを保存してコンプライアンスを向上させるのに役立つ包括的なデータ制御、可視性、コントロール能力を提供します。データ保存はデータ管理の重要な側面であり、特にGDPR、HIPAA、PCI-DSSなどの規制要件に準拠する必要がある組織にとってはなおさらです。

このソリューションの無期限の保存機能により、組織はバックアップ・データを無期限に保存して、規制要件への準拠を管理できます。IBM Storage Protect for Cloud Azureの無限保持機能は、組織がバックアップ・データを必要な期間保存できる柔軟な保存ポリシーを提供します。

さらに、IBM Storage Protect for Cloud Azureはバックアップ業務に関するリアルタイムの状況を提供するため、ITチームは進捗を監視し、バックアップが予定どおりに完了したことを確実にできます。また、ITチームがバックアップ・データの傾向を分析し、データ管理戦略について情報に基づいた意思決定ができる詳細なレポート機能も提供します。

さらに、このソリューションの可視性とコントロール能力により、ITチームはバックアップ環境のセキュリティ状況を監視し、必要に応じて変更を加えることができます。このソリューションは、アクセス制御、多要素認証、その他のセキュリティ対策を提供し、バックアップデータをサイバー脅威から保護します。

IBM Storage Protect for Cloud Azureの無期限のデータ保存、可視性、およびデータ制御機能は、バックアップおよび復元業務を効率的に管理するための包括的なツールのセットを組織に提供します。柔軟な保存ポリシー、リアルタイムの状況更新、詳細なレポート機能、高度なセキュリティ対策により、ITチームはデータをより効果的に管理しながら、規制要件への準拠を管理できます。

## まとめ

IBM Storage Protect for Cloud Azure は、組織がクラウド上の重要なデータを保護するための強力なデータ保護ソリューションです。このソリューションは、自動バックアップ、暗号化バックアップ・データ、シンプルな検索ベースの復元、迅速な復元、無期限の保存機能などの包括的な機能セットを提供します。これらの機能は、組織が規制要件への準拠を管理しながら、データ損失とダウンタイムを最小限に抑えるのに役立ちます。IBM Storage Protect for Cloud Azureは、Microsoft Azureプラットフォーム上のデータを保護し、リスクを最小限に抑え、ビジネスを継続できるようにするための、信頼性が高く効率的な方法を必要とする企業にとって強力な選択肢です。

## IBMが選ばれる理由

IBMは、業界をリードするデータ・ストレージ製品とソリューションをはじめとする、ハードウェア、ソフトウェア、およびサービスの膨大なポートフォリオを提供しています。業界リーダーと認識されているIBMが提供する革新的なテクノロジー、オープン・スタンダード、卓越したパフォーマンス、実証済みのストレージ製品およびサービスの広範なポートフォリオは、IBM Storage Protect for Cloudの導入を検討する理由のほんの一部にすぎません。

## 詳細情報

IBM Storage Protect for Cloudについて詳しくは、IBM担当員またはIBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、[ibm.com/ja-jp/products/storage-protect-for-cloud](https://ibm.com/ja-jp/products/storage-protect-for-cloud)でご確認ください。

© Copyright IBM Corporation 2023

日本アイ・ピー・エム株式会社  
〒103-8510  
東京都中央区日本橋箱崎町19-21  
2023年7月

IBMとIBMのロゴは、米国およびその他の国々におけるIBMの商標です。その他の製品およびサービス名は、IBMまたはその他の会社の商標である場合があります。IBM商標の最新リストは、[ibm.com/trademark](https://www.ibm.com/trademark)でご確認いただけます。

Microsoftは、米国およびその他の国々におけるMicrosoft社の商標です。

本文書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMが事業を展開している国であっても、特定の製品を利用できない場合があります。

IBM製品およびプログラムを使って他社製品またはプログラムの動作を評価したり、検証する場合は、お客様の責任で行ってください。本書の情報は「現状のまま」で提供されるものとし、明示または暗示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証または条件を含むいかなる保証もしないものとします。

適切なセキュリティ慣行に関する声明：どのようなITシステムや製品も完全に安全とみなすべきではなく、不適切な使用やアクセスを、完全に実効性のある形で防止できる単一の製品、サービス、セキュリティ対策もありません。いずれかの当事者による不正行為または違法行為の影響がシステム、製品またはサービスに及ばないという保証、またはこうした影響がお客様企業に及ばないようにするという保証をIBMが提供することはありません。

お客様は、自己の責任で関連法規および規則を遵守しなければならないものとします。IBMは法律上の助言を提供することではなく、また、IBMのサービスまたは製品が、いかなる法規もしくは規則をお客様が順守していることの裏付けを、表明ならびに保証するものでもありません。

